

一般社団法人内子町観光協会

令和5年度 定時総会



内子町
観光協会

Uchiko Tourism Association

令和5年6月27日 18時30分開会

内子自治センター 多目的ホール

次 第

1. 開会

2. 一般社団法人内子町観光協会 会長挨拶

3. 来賓挨拶

4. 議長選出

5. 議事

第1号議案 令和4年度事業報告について . . . 7

第2号議案 令和4年度収支決算について . . . 16

第3号議案 役員改選について . . . 24

6. 議長解任

7. 報告事項

令和5年度事業計画及び当初予算について . . . 29

8. 閉会

審議事項



内子町
観光協会

Uchiko Tourism Association

【第 1 号議案】令和 4 年度事業報告について

令和 4 年度一般社団法人内子町観光協会事業報告及び収支決算について、定款第 13 条第 3 項の規定により、総会の承認を求めます。

令和 4 年度事業報告

[事業報告の総括]

コロナウィルス感染症の影響の余波は残っているものの、少しずつではありますが、観光客の入れ込み（観光客数は前年の倍増、インバウンドも大幅増加）が回復しつつあるように体感出来始めた 1 年間でした。観光客の入れ込み増や E バイクのレンタサイクルの増車等に伴い、売上並びに利益額増に弾みがつき始めた年でもありました。

直近 4 か年の事業収益推移（補助金除く）

令和元年度	事業収益	5,509,902 円	（新型コロナウイルス影響前）
令和 2 年度	事業収益	5,667,539 円	（コロナ禍中）
令和 3 年度	事業収益	5,681,655 円	（コロナ禍中）
令和 4 年度	事業収益	7,672,605 円	

1. 旅行事業

（1）楽たび内子

JR 内子駅隣接の観光案内所「旅里庵」にて、タクシー券またはレンタサイクル利用、伝統文化施設 3 館の入館券と町内協賛店舗で利用できる 1,000 円分のお買物券、旅里庵での手荷物預かりサービスが付いた旅行商品の販売を行いました。オプションプランとして 1 組 7,000 円で石畳地区または泉谷の棚田と天神産紙を巡るコースの販売も行いました。

令和 4 年度の利用者は 40 名、売り上げは 139,700 円でした。

表.令和 4 年度楽たび内子月別売上実績

	コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人数	町並み						3	2					9	14
	石畳	2		2	6	5		1	6	3			1	26
	棚田													0
	計	2	0	2	6	5	3	3	6	3	0	0	10	40
売上（円）		7,000		7,000	14,000	21,000	7,500	12,000	28,000	14,000	0		29,200	139,700
支出（円）		6,300		6,300	12,600	18,900	4,860	10,510	25,200	12,600	0			97,270
利益（円）		700	0	700	1,400	2,100	2,640	1,490	2,800	1,400	0	0	29,200	42,430

参考：（3 年度） 18 人、 38,800 円
（2 年度） 43 人、 117,600 円
（元年度） 171 人、 463,100 円

(2) ヨガトリート

7月～9月に「滝ヨガ&ランチ」を計3回実施しました。9月には3年度も実施しました「小田深山キャンプ&ヨガ」を実施予定でしたが、最少催行人数に至らず不催行となりました。

また、新しい取り組みとして予約不要の屋外ヨガイベント「青空ヨガ」を11月に試験実施し、SNS告知のみで18名の参加がありました。気候を鑑みて3月から有料(1,000円/人)で月に一回程度で実施しております。

期間中39人にご参加いただき、売上は153,900円となりました。

参考：(3年度) 16人、194,600円
(2年度) 18人、194,000円

(3) バスツアー(小田深山紅葉バス)

松山地区からの集客を目的として11月6日、7日の2日間、小田深山溪谷の紅葉を巡るツアーを実施し、35名様にご利用いただき、売上は279,500円となりました。プランに含まれるお弁当は地元小田の事業者によっていただき、内子町で採れた食材を参加者に楽しんで頂きました。

しかし初日の行程でお弁当を注文していた事業者が遅れ、お客様に30分お待ちいただきクレームが発生する事態となりました。昨年度までは往路の道の駅で積み込みを行っていたお弁当を、事業者の提案により小田深山で直接渡していただくことに変更したため、遅れた際に連絡を取ることができなかったことが要因です。また本ツアーは高齢のお客様が多く、今後のツアー実施の際の安全面を考えると、小田深山への通信環境の整備は早期に望まれます。

(4) 雲海朝食プラン

内子町特有の地形から雲海発生率が高いことを活かし、「天忠の宿ひろこ」の展望テラスにて前年度に引き続き朝食プランの販売を行いました。

朝食会場までの交通はお客様ご自身で手配し、産みたて卵による卵かけご飯と自家栽培野菜のおかずを中心とした朝食を召し上がっていただきます。

物価高騰によりプラン代金を700円値上げした2,500円に設定、予約受付も週2回に限定しましたが、46名様のご利用、売り上げは115,000円となり、引き続き県内外からのお客様から好評をいただいております。

参考：(3年度) 70人、126,000円
(2年度) 116人、208,800円
(元年度) 27人、41,700円

(5) インバウンド向けガイド付き日帰り観光ツアー

コロナ収束後に向けてインバウンド向けのプライベートガイド付きツアーを2本造成しました。

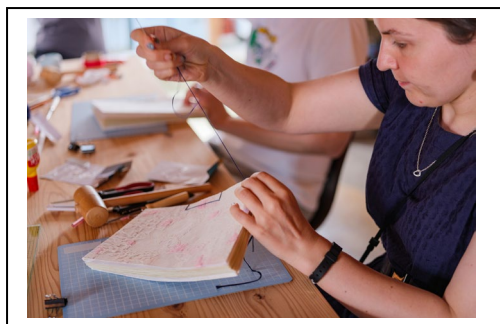
1つは「和紙」をテーマにした五十崎地区を巡るツアー。天神産紙工場で工場見学とオリジナルの和紙漉き体験後、自分が漉いた和紙を表紙に使用して和綴じでノートを作る体験を行います。五十崎地区の景色の良い場所を巡りながら、折り紙自販機で折り紙を購入し、凧博物館で館内見学と凧上げ体験をします。自転車もしくはタクシーと歩きで4時間30分の行程です。

2つ目は「茶道炭」をテーマにした軽食付きの石畳地区を巡るツアー。貸し切りタクシーで石畳地区へ向かい、炭焼き小屋を訪ね職人から直接説明を受けた後、弓削神社を参拝し、清流園にて茶道炭で炙った石畳のパン屋のパンとコーヒーの軽食を楽しみながら、職人と交流を深めます。

3月中旬に、日本にお住まいのフランス語圏の方3名を招集しモニターツアーを実施、令和5年5月より内子町観光協会の英語ホームページに掲載し、JTB bokun で販売しています。販売価格は一人当たり1万2千円から2万5千円（人数によって変動）です。ガイドは近隣市町にお住まいの英語ガイド、もしくは仏語ガイドを手配します。

上記2つのツアーは、正式販売前に英語ホームページからお問い合わせのあった方にご紹介したところ、ご興味とマッチしお申し込みいただきました。4月に実施しましたが、内容、ガイドともに大変高評価でした。

当初は3つ目として「和ハーブ」をテーマにした小田地区のツアーも予定していましたが、モニターツアーで課題が見つかり大きく変更する必要があったため現在調整中です。



“Washi” Making and Paper craft tour



Ishidatami Charcoal kiln and Yuge shrine tour

2. 観光案内所事業

令和4年度の旅里庵入館者は7,239人、うち外国人は273人で、入館者の9割が内子駅を利用する観光客でした。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたこともあり、昨年度と比較して全体の入場者は約2倍に、外国人に関しては7.5倍になりました。物販売上にに関しては1,047,806円とこちらも昨年度と比較して大幅に増加しています。

表.令和4年度旅里庵入館者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
全体	424	770	468	325	530	540	765	891	559	418	600	949	7,239
うち外国人	1	10	2	5	2	5	14	41	24	35	35	99	273

参考：(3年度) 3,697人、うち外国人 36人
(2年度) 4,112人、うち外国人 30人
(元年度) 10,781人、うち外国人 2,143人

表.令和4年度旅里庵物販売上

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
売上(円)	47,487	93,497	85,420	54,280	78,125	98,939	126,960	109,534	86,132	52,415	90,635	124,382	1,047,806
仕入(円)	40,496	11,736	37,255	20,480	43,291	128,875	66,480	69,417	38,526	27,694	38,721	71,634	594,605
利益(円)	6,991	81,761	48,165	33,800	34,834	-29,936	60,480	40,117	47,606	24,721	51,914	52,748	453,201

参考：(3年度) 579,297円
(2年度) 725,237円
(元年度) 1,708,537円

レンタサイクル事業では旅里庵と内子町ビジターセンターにEバイクを計30台追加導入し、レンタサイクルで利用できるEバイクの種類が従来のクロスバイクに加え、マウンテンバイクと折りたたみ式自転車から選択できるようになったことにより、704人の利用、612,200円の売上と、コロナ禍以前より増加しました。

表.令和4年度レンタサイクル売上実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総利用人数	43	89	29	32	69	59	82	121	47	33	45	55	704
売上	33,200	54,600	19,300	26,200	45,900	44,300	74,500	132,700	48,800	29,300	39,100	64,300	612,200
支出	0	6,430	0	3,565	8,116	9,775	9,276	2,476	11,215	93,330	39,820	0	184,003
利益	33,200	48,170	19,300	22,635	37,784	34,525	65,224	130,224	37,585	-64,030	-720	64,300	428,197

参考(3年度) 360人、235,100円
(2年度) 325人、201,600円
(元年度) 662人、397,900円

※元年度、2年度については旅里庵のみの数値

3. 名刺普及事業

観光協会が発行している名刺台紙を使用した名刺の販売を行いました。名刺のデザインは17種類あり、両面印刷にも対応しています。感染拡大の落ち着きから対面での挨拶の機会も増加し、受注数もコロナ前に戻りつつあり、令和4年度の注文数は92件、売上は218,900円でした。

参考：(3年度) 68人、155,500円
(2年度) 72人、163,400円
(元年度) 99人、234,400円

4. その他事業

(1) 着物体験

うちこの和を会場にした着物体験事業を実施しました。期間前半は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けましたが、秋頃にはプロモーションやファムトリップなどで利用いただきました。令和4年度は101人の利用があり、売上は417,550円でした。尚、10月単月は下駄を新調したため支出が収入を上回っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
体験人数	2	13	0	2	2	23	19	17	15	0	2	6	101
売上(円)	13,750	75,350	0	8,800	8,800	96,350	67,850	57,750	47,650	0	11,000	30,250	417,550
支出(円)	13,596	49,880	0	6,400	8,000	66,600	83,320	35,252	28,536	0	6,250	21,852	319,686
利益(円)	154	25,470	0	2,400	800	29,750	-15,470	22,498	19,114	0	4,750	8,398	97,864

参考：(3年度) 69人、423,300円
(2年度) 65人、49,090円※
(元年度) 66人、54,279円※

※令和元年度～2年度は手しごとの会で事業を実施、観光協会は受付、手配業務として手数料収入という形を採っていた

(2) 内子・大洲周辺エリアプロダクト開発

詳細については後述します。

(3) 内子ウェディングサポート事業

内子町内に結婚式場がないこと、また当協会が本格的な色打掛を所有していることを背景に、色打掛レンタル、内子座などの内子町内で挙式ができる会場のご紹介、食事やギフトなどの町内事業者とお客様を繋ぐなど、内子町で魅力的なウェディングを叶えるためのサポートをする事業を開始しました。

また、松山市のオリジナルウェディングプロデュース会社「Yukiyanagi」に町内事業者のご紹介し、内子町で結婚式を望まれるカップルへご提案を

いただくよう覚書を交わしました。SNS への投稿、「内子さんぽ」ホームページ内に内子座で結婚式が叶う記事を掲載し、現在のところ1件のお問い合わせがありました。まだ実施には至っていないものの、引き続き情報発信に努力してまいります。

(4) はなよめ HANAYOME 体験プログラム

平成29年に内子町出身の方から譲り受けた色打掛10点と掛下・小物一式を活用するため、内子ウェディングサポート事業に平行して、色打掛を着用して花嫁姿となりプロカメラマンによる写真撮影を体験するプログラムを造成しました。プランは、ソロ・男女カップル・女性同士カップルの三種類、それぞれにベーシックコースとプレミアムコースを設けました。お仕度会場として元上芳我倶楽部を使用させていただきます。

価格は88,000円～176,000円で令和5年4月より販売開始しました。尚、収益の一部を町並保存会へ寄付いたします。

ソロ活、外国人富裕層の観光体験、結婚記念日のお祝いなどに利用いただきたいと思います。



5. 販売促進、観光プロモーションの状況

(1) 公式 HP「内子さんぽ」の状況

新型コロナウイルス感染症の落ち着きに伴い、内子さんぽのアクセス数も増加傾向にあります。

表.ユーザーアクセス数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年度	17,733	18,430	12,824	19,005	25,802	17,865	16,166	15,552	9,768	12,436	12,062	19,536	197,179
2018年度	16,925	18,419	12,445	15,632	20,155	15,151	16,342	16,345	9,236	11,911	17,921	17,515	187,997
2019年度	19,586	18,011	13,125	17,958	28,725	20,212	18,273	19,568	15,899	14,327	12,125	13,808	211,617
2020年度	9,354	8,056	16,957	29,013	21,577	17,050	22,239	18,291	10,219	8,194	12,157	17,553	190,660
2021年度	10,354	10,874	9,855	13,037	12,401	12,764	16,914	17,187	10,161	14,793	13,840	16,372	158,552
2022年度	15,377	16,282	13,373	15,659	20,615	16,462	26,823	18,351	10,407	11,944	13,158	18,982	197,433

(2) SNS によるプロモーション

発信体制の強化により、Instagram では 3 月末時点でフォロワーが 2,316 人（昨年 3 月末 1,650 人）となりました。一層の情報発信力の強化に努めます。

また、7 月より新たに海外向けのアカウントを作成し英語とフランス語で情報発信をしました。フランス語は翻訳を外注した上で拡散もしていただきましたが思うようにフォロワー数が伸びず、令和 5 年度からは英語のみで運用しております。フランス語圏の方からコメントをいただき一定の成果はあったと考えます。JNTO パリ事務局のフェイスブックアカウントで内子町のご紹介もいただきました。

（３）YouTube での動画配信業務

内子町の魅力を発信するため観光協会の職員により自主制作を行った「うちこちゃんがゆく！」シリーズで 3 本の動画を制作し、継続して公開している動画も含め、チャンネル内において期間中約 28,000 回の視聴がありました。

（４）フリーペーパー「TABIIJYO」へ協賛

関東地域の女子大学生が設立した学生団体 mof. による、「ひとり旅デビューのためのガイドブック」をコンセプトとしたフリーペーパーへ見開き 2 ページの記事タイアップをしました。費用は取材者の交通費や滞在費等を含め 20 万円。3 月下旬に発行し、発行部数は 1 万部です。

6. 助成事業

（１）観光振興及び歴史、文化の継承のため、町内のガイド団体の支援を行いました。

① 内子町町並みガイドの会

助成金 90,000 円及び事務局業務の一部受託

令和 4 年度案内者数：125 組 1,565 名

参考：（3 年度）59 組 643 名

（2 年度）95 組 1,573 名

（元年度）210 組 3,056 名

② 内子町外国語ガイドの会

助成金 40,000 円及び運営支援

新型コロナウイルス感染症の影響により引き続き国内在住の外国人や地域の小学生を対象にガイドを実施。また今春よりガイドを有料化し、活動を再開しました。

(2) 内子町の特産品 PR のため、観光農園部の支援を行いました。

内子町観光協会観光農園部

助成金 130,000 円及び農園案内や予約手配等の送客サポート業務

7. 周辺市町連携事業

昨年度の「内子・大洲エリア観光推進プロジェクト協議会」の小田・大瀬地区観光モデル掘り起こし業務の検証に基づき、本年度は小田地区の千年の森プロダクト開発事業として E マウンテンバイクによる Dig & Ride プランの開発を推進しました。このテーマは小田深山地区の自然環境の中で、自然と共生しながらマウンテンバイクコースを自ら整備・造成するところから始め、その森の中を駆け巡る爽快感と自然の中でのキャンプや川遊びを楽しむ大自然を満喫するプランです。今回は、E マウンテンバイクの走行を目的に参加者に千年の森公園内の林道を整備してもらいましたが、今後はそのトレイル整備そのものが、マウンテンバイクのみならず、トレッキングやトレイルラン、さらには冬場のスノーシュートレッキングなどでも利用可能となることを想定しており、これまであまり利活用されていなかった公園を整備して、より広範囲の観光客層を小田深山地区に迎え入れる足掛かりとするものです。

Dig & Ride モニターツアー

開催日程：令和 4 年 10 月 22 日（土）～10 月 23 日（日）

開催場所：千年の森、ソルファオダスキーゲレンデ

参加人数：10 月 22 日 ボランティア参加 22 人

10 月 23 日 講座参加者 16 人、体験参加者 58 人

スケジュール：

2022.10.22（土）

09:00～12:00 「千年の森」トレイル整備

12:00～14:00 参加者で BBQ ランチ

14:00～15:00 グループでのファンライド

15:00～ 希望者はソルファオダスキーゲレンデでキャンプ泊

2022.10.23（日）

09:00～12:00 初心者向け E マウンテンバイク講座

「千年の森」グループライド

12:00～13:00 ランチ・休憩

13:00～15:00 先着順で順次自由ライド、千年の森はガイド付きライド

総事業費（請負額）： 3,498,000 円

令和 5 年度もこのモニターツアーをもとに 8/11（金）～12（土）に Dig & Ride & Camp を実施予定です。

8. 観光庁の補助事業

観光庁の「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」を受託しました。

総事業費は 7,000,000 円（補助金 6,000,000 円、協会 1,000,000 円）

本事業は、これまで内子町が取り組んできた「町並み」「村並み」「山並み」を生かし、E バイクの活用によるポタリングプログラムの商品を造成、定着させることで観光滞在時間を延ばし、地域の経済波及効果を増大させることを目的にサステイナブルツーリズムを実践しました。

① 町並み 内子や五十崎地区の見どころをのんびり巡るポタリングツアー

② 村並み 石畳の里山とスピリチュアルな弓削神社を巡る癒しツアー

③ 山並み 泉谷棚田とだらり権現、みそぎ地区を回るアドベンチャーツアー

9 月 28 日～30 日の 2 泊 3 日ですべてのツアーを体験するモニターツアーを開催しました。

令和 5 年度は、着地型商品として造成し、販売を予定です。

販売にあたっては、本事業で JTBbokun という WEB 販売ツールを導入しました。

9. 内子座晩餐会の商品販売

令和 4 年 10 月 29 日（土）、10 月 30 日（日）に開催した内子座晩餐会の販売にあたり、JTBbokun を介しての WEB 販売を実施しました。単に席を販売するだけではなく、オプションとして宿泊施設の予約もできる商品も販売しましたが、実際には座席単体での販売のみとなりました。

全 44 席中 36 席を JTBbokun で販売しました。（売上 1,080,000 円）

全体の約 80%を協会で販売しました。お客様ニーズが直接 WEB で予約・決済が出来ることを選択したともいえますが、今回の販売にあたっては、地域や年齢層を想定しての SNS 広告の効果も確認できました。

今後とも当協会では JTBbokun のシステムを有効に活用していきます。

【第2号議案】令和4年度収支決算について

財産目録（令和5年3月31日現在）

1. 預貯金、現金

番号	金融機関名、支店名、口座番号	種類	金額	備考
1	現金		407,600	
2	愛媛銀行 内子支店	普通	75,231	
3	愛媛たいき農業協同組合 内子支所	普通	60,167	
4	愛媛たいき農業協同組合 五十崎支所	普通	339,823	
5	えひめ中央農業協同組合 小田支所	普通	129,340	
6	伊予銀行 内子支店	普通	8,188,537	
7	伊予銀行 五十崎支店	普通	188,455	

預貯金、現金総額 9,389,153円

2. その他資産（保険契約、株券、各種金融資産等）

番号	種類（証券番号等）	金額	備考
1	商品	2,859,075	
2	未収入金	431,190	
3	器具備品	607,857	Eバイク 3 台
4	ソフトウェア	1,353,000	ホームページ 作成費
5	出資金	2,500,000	(株)うちこ観光マネジメント 25株
6	保証金	150,000	旅行業営業保証金

資産総額17,290,275円

3. 負債

番号	種類（債権者）	金額	備考
1	未払金	2,472,469	
2	預り金	279,227	
3	未払法人税等	71,400	
4	未払消費税等	311,500	

負債総額 3,134,596円

令和5年3月31日
一般社団法人内子町観光協会

貸借対照表

令和5年3月31日現在

一般社団法人内子町観光協会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,389,153		
未収入金	431,190		
棚卸資産	2,859,075		
流動資産合計		12,679,418	
2. 固定資産			
器具備品	607,857		
ソフトウェア	1,353,000		
出資金	2,500,000		
保証金	150,000		
固定資産合計		4,610,857	
資産合計			17,290,275
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,472,469		
預り金	279,227		
未払法人税等	71,400		
未払消費税等	311,500		
流動負債合計		3,134,596	
負債合計			3,134,596
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		10,270,409	
当期正味財産増減額		3,885,270	
正味財産合計			14,155,679
負債及び正味財産合計			17,290,275

活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人内子町観光協会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	1,346,000	1,440,000	△ 94,000
賛助会員受取会費	116,000	116,000	0
2. 受取助成金等			
内子町育成補助金	21,000,000	17,490,553	3,509,447
看板商品創出事業補助金	6,000,000	0	6,000,000
3. 事業収益			
指定管理事業収益	5,456,973	4,061,820	1,395,153
指定管理受託料	2,921,400	2,796,000	125,400
観光案内所物品販売収入	2,535,573	1,265,820	1,269,753
着地型旅行事業収益	4,275,200	2,763,852	1,511,348
ねき歩きガイド事業収益	0	2,750	△ 2,750
名刺普及事業収益	218,900	155,000	63,900
その他事業収益	1,312,932	738,785	574,147
4. その他収益			
受取利息	57	46	11
雑収入	20,369	23,085	△ 2,716
経常収益計	39,746,431	26,801,891	12,944,540
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	4,114,093	7,297,434	△ 3,183,341
給与手当 (旅里庵)	2,393,853	2,243,326	150,527
賞与	586,370	1,840,904	△ 1,254,534
法定福利費	726,300	1,469,132	△ 742,832
法定福利費 (旅里庵)	21,782	17,666	4,116
人件費計	7,842,398	12,868,462	△ 5,026,064
(2) その他経費			
観光案内所事業費	3,436,366	904,417	2,531,949
着地型旅行事業費	1,386,833	2,211,722	△ 824,889
ねき歩きガイド事業費	6,134	3,024	3,110
名刺普及事業費	148,268	100,760	47,508
その他事業費	2,421,950	333,300	2,088,650
販売促進事業費	10,721,908	1,034,091	9,687,817
新規事業費	6,555,092	0	6,555,092
福利厚生費	113,348	40,576	72,772
支払手数料	22,652	15,945	6,707
事務用消耗品費	48,359	52,811	△ 4,452
消耗品費	17,118	16,201	917
租税公課	9,058	8,916	142
租税公課 (消費税)	311,500	0	311,500
旅費交通費	6,100	0	6,100
通信費	36,957	78,506	△ 41,549
会議費	66,790	0	66,790
諸会費	31,076	42,861	△ 11,785
管理諸費	556,714	800,310	△ 243,596
雑費	2,175	3,001	△ 826
その他経費計	25,898,398	5,646,441	20,251,957
事業費計	33,740,796	18,514,904	15,225,892

2. 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	599,430	2,675,507	△ 2,076,077
賞与	83,630	753,096	△ 669,466
法定福利費	105,915	554,217	△ 448,302
人件費計	788,975	3,982,820	△ 3,193,845
(2) その他経費			
福利厚生費	87,266	11,489	75,777
広告宣伝費	0	140,881	△ 140,881
運賃	0	63,660	△ 63,660
支払手数料	19,093	764,360	△ 745,267
販売促進費	0	1,777,000	△ 1,777,000
企画広報費	0	51,890	△ 51,890
印刷製本費	0	245,520	△ 245,520
通信費	64,867	106,943	△ 42,076
支払助成金	260,000	260,000	0
水道光熱費	5,462	5,413	49
事務用消耗品費	37,234	14,953	22,281
消耗品費	6,456	219,820	△ 213,364
賃借料	0	2,079,000	△ 2,079,000
租税公課	6,242	2,974	3,268
接待交際費	129,000	25,000	104,000
旅費交通費	30,612	38,955	△ 8,343
会議費	53,880	46,152	7,728
諸会費	23,924	12,137	11,787
図書教育費	0	1,430	△ 1,430
管理諸費	428,622	226,606	202,016
雑費	1,675	1,359	316
その他経費計	1,154,333	6,095,542	△ 4,941,209
管理費計	1,943,308	10,078,361	△ 8,135,053
経常費用計	35,684,104	28,593,265	7,090,839
当期経常増減額	4,062,327	△ 1,791,374	5,853,701
III 経常外収益			0
経営外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
1. 支払利息	96,657	0	96,657
2. 現金過不足	9,000	0	9,000
経営外収益計	105,657	0	105,657
税引前当期正味財産増減額	3,956,670	△ 1,791,734	5,748,404
法人税・住民税及び事業税	71,400	71,400	0
当期正味財産増減額	3,885,270	△ 1,862,774	5,748,044
前期繰越正味財産額	10,270,409	12,133,183	△ 1,862,774
次期繰越正味財産額	14,155,679	10,270,409	3,885,270

財務諸表の注記

事業別損益の状況

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科目	指定管理事業	着地型旅行事業	ねき歩きガイド事業	名刺普及事業	その他事業収入
I 経常収益					
1. 受取会費					
2. 受取補助金(育成補助)	519,502	1,810,405	278,908	157,058	1,259,276
受取補助金(看板商品創出事業)					
3. 事業収益	5,456,973	4,275,200	0	218,900	1,312,932
4. その他収益	1,943	8,419			
5. 受取利息					
経常収益計	5,978,418	6,094,024	278,908	375,958	2,572,208
II 経常費用					
(1) 人件費					
給与手当	315,368	694,437	111,100	68,904	539,553
給与手当(旅里庵)	2,393,853				
賞与	41,650	93,850	16,620	9,100	73,490
法定福利費	55,840	122,853	19,574	12,200	95,423
法定福利費(旅里庵)	21,782				
人件費計	2,828,493	911,140	147,294	90,204	708,466
(2) その他経費					
売上原価	1,839,706	794,311			813,813
福利厚生費	7,000	19,800			
広告宣伝費					569,400
運賃					
支払手数料	14,587	69,899			185,440
販売促進費	2,000	78,150			53,500
企画広報費					
印刷製本費				144,960	
業務委託費					
支払助成金					
水道光熱費	175,615				3,878
事務用消耗品費					
消耗品費	207,253	23,524			412,637
賃借料					
支払保険料	110,700	23,407			
修繕費	33,820	8,386			112,530
租税公課	13,650	3,600			3,800
租税公課(消費税)					
減価償却費	850,996				
接待交際費		286,900			
旅費交通費		27,400			10,950
旅費交通費(通勤手当)	15,139	34,216	6,134	3,308	26,820
通信費	150,824				
販売手数料	15,076	12,640			132,882
会議費		2,600			
諸会費					
図書教育費					
管理諸費					
雑費		2,000			96,300
その他経費計	3,436,366	1,386,833	6,134	148,268	2,421,950
経常費用計	6,264,859	2,297,973	153,428	238,472	3,130,416
当期経常増減額	▲ 286,441	3,796,051	125,480	137,486	▲ 558,208
III 経常外収益					
受取助成金等					
経常外収益計					
IV 経常外費用					
支払利息					
現金過不足	9,000				
経常外費用計	9,000	0	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	▲ 295,441	3,796,051	125,480	137,486	▲ 558,208
法人税・住民税及び事業税					
当期正味財産増減額	▲ 295,441	3,796,051	125,480	137,486	▲ 558,208

販売促進事業	新規事業費	事業費共通	事業部門計	管理部門計	合計
14,067,323	1,352,344 6,000,000		19,444,816 6,000,000 11,264,005 10,369 57	1,462,000 1,555,184 0 0 10,000 0	1,462,000 21,000,000 6,000,000 11,264,005 20,369 57
14,067,323	7,352,344	64	36,719,247	3,027,184	39,746,431
1,815,059 272,340 319,746	569,672 79,320 100,664		4,114,093 2,393,853 586,370 726,300 21,782	599,430 0 83,630 105,915 0	4,713,523 2,393,853 670,000 832,215 21,782
2,407,145	749,656	0	7,842,398	788,975	8,631,373
951,684 8,800 26,726 31,710	26,385 370,150 4,070 4,414,300	113,348 22,652	3,474,215 140,148 1,891,234 0 305,448 160,376 31,710 144,960 4,414,300 0 179,493 48,359 17,118 0 134,107 154,736 34,508 311,500 850,996 295,500 44,450 215,188 187,781 160,598 74,090 31,076 0 10,056,714 116,444	0 87,266 0 0 19,093 0 0 0 0 260,000 5,462 37,234 6,456 0 0 0 6,242 0 129,000 0 30,612 64,867 0 53,880 23,924 0 428,622 1,675	3,474,215 227,414 1,891,234 0 324,541 160,376 31,710 144,960 4,414,300 260,000 184,955 85,593 2,446,923 0 134,107 154,736 40,750 311,500 850,996 424,500 44,450 245,800 252,648 160,598 127,970 55,000 0 10,485,336 118,119
84,174	1,695,761	48,359 17,118	2,440,467 0	6,456 0	2,446,923 0
3,600	5,000	6,100	44,450	0	44,450
100,545	29,026	36,957	215,188	30,612	245,800
4,700		66,790 31,076	187,781 160,598 74,090 31,076 0	64,867 0 53,880 23,924 0	252,648 160,598 127,970 55,000 0
9,500,000 9,969	6,000	556,714 2,175	10,056,714 116,444	428,622 1,675	10,485,336 118,119
10,721,908	6,555,092	1,221,847	25,898,398	1,154,333	27,052,731
13,129,053	7,304,748	1,221,847	33,740,796	1,943,308	35,684,104
938,270	47,596	▲ 1,221,783	2,978,451	1,083,876	4,062,327
			0		0
0			0		0
	96,657		96,657 9,000		96,657 9,000
0	96,657	0	105,657	0	105,657
938,270	▲ 49,061	▲ 1,221,783 71,400	2,872,794 71,400	1,083,876	3,956,670 71,400
938,270	▲ 49,061	▲ 1,293,183	2,801,394	1,083,876	3,885,270

監 査 報 告 書

1. 監査日時 : 令和5年6月19日(月) 10:00～
2. 監査場所 : 内子町ビジターセンター
3. 監査事項 : 一般社団法人内子町観光協会の経理に関する諸帳簿、帳票、預金通帳等全て詳細に監査いたしました。
4. 監査意見及び結果
 - ① 関係諸帳簿並びに証憑書類審査の結果、いずれも正確かつ適正に処理していることを認めます。
 - ② 会計簿の残高と預金通帳との残高は一致していました。

令和5年6月19日

一般社団法人内子町観光協会

監事

沼井 泰三



監事

酒口 強



【第 3 号議案】役員改正について

理事及び監事の選任について、定款第 13 条第 1 項の規定により、総会の承認を求めます。

役 員 選 出

任期: 令和5年6月27日～(2年間)

NO	役職名	氏名	地区	備考
1	会長	大西 啓介	内子	
2	副会長	中田 富恵	小田	
3	副会長	福岡 ^{ユキオ} 将士	五十崎	
4	理事	井上 修	小田	
5	理事	宇都宮 ^{ヒロユキ} 啓之	内子	
6	理事	尾崎 浩二	五十崎	
7	理事	越智 ^{ハルノリ} 治徳	小田	
8	理事	越智 益子	内子	
9	理事	齋藤 宏之	五十崎	
11	理事	酒井 勝也	内子	
12	理事	徳田 幸治	内子	
13	理事	永見 雅之	小田	
14	理事	納堂 邦弘	小田	
15	理事	寶泉 武徳	内子	
16	理事	松田 光博	五十崎	
17	理事	宮岡 圭介	五十崎	
18	理事	山内 大輔	内子	
19	理事	山本 勝美	内子	
20	監事	酒口 強	小田	
21	監事	沼井 泰三	五十崎	

報告事項



内子町
観光協会

Uchiko Tourism Association

白紙

【報告事項－１】

令和５年度事業計画及び予算について

令和５年度一般社団法人内子町観光協会事業計画及び予算について、定款第３９条の規定により、理事会において決議しましたので報告します。

はじめに

令和５年度は、これまで大きな壁となって立ちはだかった新型コロナウイルス感染症も収まりつつあり、感染法上もGW明けの令和５年５月８日から季節性インフルエンザと同じ５類に分類され、その後人々の動きは活発になってきています。特にインバウンド観光客については、昨年度から大幅に増えつつありますが、今後国際線の更なる再開・増便に伴い、加速度的に増えていくことも予想されます。

４～５月の２か月間の観光客の動きを見ると全体では昨年の約２倍、外国人に関しては約１．６倍の勢いです。この勢いはコロナ前（令和元年度）と比較してみても、全体人数では約１．６倍、外国人に関しては２．６倍になる見込みです。

その状況下、当協会は協会会員の皆様、内子町住民の皆様、内子町役場にご支援をいただいている以上、協会の更なる事業収益の向上、効果的な観光情報の発信、観光促進に寄与する補助事業等の取り込みなど、さまざまな取り組みに励まなければなりません。

今年度は、昨年からスタートした役場との観光連携会議で議論して共有した事柄を実践していく初年度にもあたります。まずは今年度やるべきことを着実に実行し、この先５年間、またさらにその先を見据えた中期観光計画をにらみつつ、課題解決を具現化できるよう行動していきます。この積み重ねが観光需要に連動する経済効果を生み出すことになると考えております。

協会の体力的には、人員は協会事務局３名、地域おこし協力隊の１名、役場から２名の協力を得て運営している厳しい状況には変わりありませんが、国や県の補助事業へも積極的に応募し、事業獲得に鋭意取り組むとともに内子町の観光情報発信や観光資源の磨き、また着地型旅行商品の造成に向けても新たな取り組みにチャレンジしていきます。どうか本年度に置かれましても引き続き皆様のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

<令和5年度重点項目>

1. 情報の集約と発信力を強化した観光プロモーション（HPリニューアル）
2. インバウンド向け情報発信強化（英語対応、SNSによるプロモーション）
3. 観光関連施設（旅里庵）の指定管理受託業務の獲得
4. 小田・深山地区の千年の森公園トレイル整備と四国カルスト連携
5. レンタサイクルを活用したサイクリング事業拡大（Web予約と旅行商品造成）
6. 内子製品の強化（目玉商品開発支援や商品リニューアルのマーケティング）
7. 内子町にとって有益な補助事業の獲得

この重点目標に伴い、町からの助成金の予算使途とプライオリティを以下のように考えております。

① 観光協会 HP「内子さんぽ」改修費	5,500,000 円
② メールサーバー見直し・管理費	360,000 円
③ レンタサイクル予約サイト制作費	500,000 円
④ 動画撮影編集外注費	500,000 円
⑤ 写真素材撮影費	200,000 円
⑥ SNS 広告費	1,000,000 円
⑦ SNS 情報発信費	300,000 円
⑧ 海外プロモーション費	250,000 円
⑨ 英文コンテンツ制作費	500,000 円
⑩ 中古バン車両購入費	1,500,000 円
⑪ 小田深山トレイル整備費	1,000,000 円
⑫ 目玉商品開発支援費	500,000 円
⑬ EC サイト立上げ調査費	100,000 円
⑭ 内子サイクリング拠点整備調査費	200,000 円
⑮ 内子座 VR コンテンツ制作費	1,500,000 円

但し、現在、国や県の補助事業にもいくつか公募しており、採択された場合、その補助金も組み込みながら、協会予算は少しでも削減し、さらに実施したい項目で費用化していきたいと考えております。

【公募している事業】 令和5年6月時点

- ・ 観光庁 インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業
→ 採択 6,000,000 円（サイクリング Stay&Ride 着地型旅行商品造成）

- ・ 観光庁 観光再始動事業
→ 申請（内子座 VR 体験コンテンツ事業）
→ 結果、不採択

- ・ 愛媛県 トライアングルえひめ（愛媛県デジタル実装加速化プロジェクト）
→ 書類選考通過（内子座 VR 体験コンテンツ事業）
→ 一次面談後、結果不採択

- ・ 愛媛県 トライアングルえひめ（愛媛県デジタル実装加速化プロジェクト）
→ 書類選考通過（レンタサイクル予約決済サイト構築事業）
→ 一次面談後、結果不採択

- ・ 観光庁 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業
→ 関与中（ほうらいビルの改修による宿泊施設・サイクリング拠点整備事業
並びに内子町飲食店の DX 化事業）
※ほうらいビル改修については協会の関りは未定、DX 化事業は申請中
※採択可否は、8 月上旬の予定

活動予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科目	予算額	備考
I 経常収益		
受取会費	1,600,000	
受取助成金等	30,565,500	
指定管理受託料	2,960,400	
観光案内所物品販売収入	3,000,000	
着地型旅行事業収益	4,000,000	
ガイド事業収益	200,000	
名刺普及事業収益	300,000	
その他事業収益	1,500,000	
雑収入	200,000	
経常収益計	44,325,900	
II 経常費用		
事業費	24,118,200	
給与手当	3,924,000	
給与手当（旅里庵）	2,556,800	
賞与	660,000	
法定福利費	652,800	
法定福利費（旅里庵）	6,600	
観光案内所事業費	1,850,000	
観光案内所事業費（指定管理）	397,000	
着地型旅行事業費	2,700,000	
ガイド事業費	80,000	
名刺普及事業費	160,000	
その他事業費	800,000	
販売促進事業費	500,000	
福利厚生費	208,000	
支払手数料	150,000	
事務用消耗品費	75,000	
消耗品費	22,500	
租税公課	850,000	
通信費	80,000	
諸会費	44,000	
管理諸費	8,400,000	
雑費	1,500	
管理費	19,954,700	
給与手当	976,000	
賞与	170,000	
法定福利費	163,200	
福利厚生費	52,000	
広告宣伝費	2,550,000	
運賃	45,000	
支払手数料	1,350,000	
販売促進費	200,000	
企画広報費	10,783,500	
印刷製本費	10,000	
通信費	120,000	
支払助成金	260,000	
水道光熱費	6,000	
事務用消耗品費	90,000	
消耗品費	30,000	
租税公課	250,000	
接待交際費	180,000	
旅費交通費	405,000	
会議費	200,000	
諸会費	11,000	
管理諸費	2,100,000	
雑費	3,000	
支払利息	0	
経常費用計	44,072,900	
当期経常増減額	253,000	

Memo